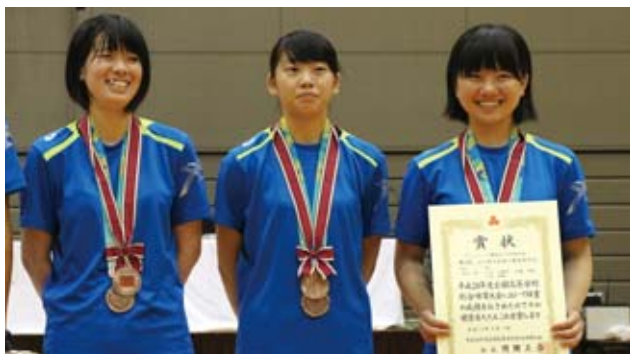




フェンシング競技
女子学校対抗 3位
岩国工業高等学校

ラ イバルを倒し、3位入賞。部員数わずか4人の岩国工業高校が、全国の並み居る強豪校を倒し、女子学校対抗でベスト4に入りました。

3人が3試合ずつ戦い5勝した方が勝ち上がる学校対抗で、予選、3回戦と勝ち進んだ岩工は、準々決勝で諫早商（長崎）と対戦。同校には、選抜大会の予選と準々決勝で2敗を喫しており、今年3度目の対戦となりました。

試合は、選抜大会と同様に大接戦となります。3-4と後がない状況に追い込まれましたが、そこから連勝して5-4で逆転勝利。見事に春の雪辱を果たしました。



弓道競技
男子団体準優勝
岩国工業高等学校

チームワークの良さを武器に県勢として36年ぶりの決勝進出。岩国工業高校が準優勝に輝きました。

出場した5人とも、弓道を始めたのは高校に入ってから。普段から仲が良く、お互いの欠点などを指摘し合いながら練習し上達してきました。

予選で敗退した選抜大会の悔しさをばねに、県高校総体、中国大会を制し優勝を目標に臨んだ今大会。一回戦から接戦が続く中、誰かがミスをしてもほかのメンバーがカバーするチーム力で、見事、決勝に進出しました。決勝は惜しくも敗れたものの、岩工らしさを十分に発揮しました。

中国総体2016 活躍した岩国勢

岩国市を含めた中国5県で開催されたインターハイには、市内からも多くの高校生が出場しました。中でも特に優秀な成績を収めた選手たちを紹介します。



フェンシング競技
男子エペ個人優勝
岩国工業高等学校
石井和希さん

有言実行で、石井和希さんが男子エペ個人優勝の栄冠を手にしました。

地元開催、昨年の加納選手に続く連覇の期待といった大きな重圧がかかる中、決勝は15-5で圧勝し、見事に目標を達成しました。

今後は世界で勝てる選手を目指します。



ハンドボール競技
男子優勝
岩国工業高等学校

二冠達成。岩国工業高校が4年ぶり2度目のインターハイ優勝を達成し、春の選抜大会に続き全国を制しました。

選抜大会と同じ顔合わせとなった大分との決勝は、相手の堅い守りをなかなか崩すことができず、11-12と今大会初めてリードを許して前半を折り返します。しかし後半開始直後に逆転すると流れは岩工に。一気に点差を広げ29-20で勝利しました。

準決勝までの試合は全て10点差以上、決勝も9点差と圧倒的な強さを見せた岩工。10月に岩手県で行われる国体では高校三冠の達成が期待されます。